

eduroam の接続方法【Windows 11 の場合】

【接続に必要な情報】

SSID	eduroam	
AP への接続	認証	eduroam 方式 (IEEE802.1X)
	セキュリティの種類	WPA2 エンタープライズ
	暗号化の種類	AES
ID (ユーザ名)、パスワード	お持ちの eduroam アカウントの ID とパスワード (※)	
認証方式	お持ちの eduroam アカウントに対応した方式 (※)	

※東北大学の教職員及び学生は、eduroam アカウントとして以下のものが使えます。

【教職員】

ID (ユーザ名) : **サブ ID@eduroam.tohoku.ac.jp**

パスワード : **サブ ID パスワード**

認証方式 : PEAP / MSCHAPv2

【学生】

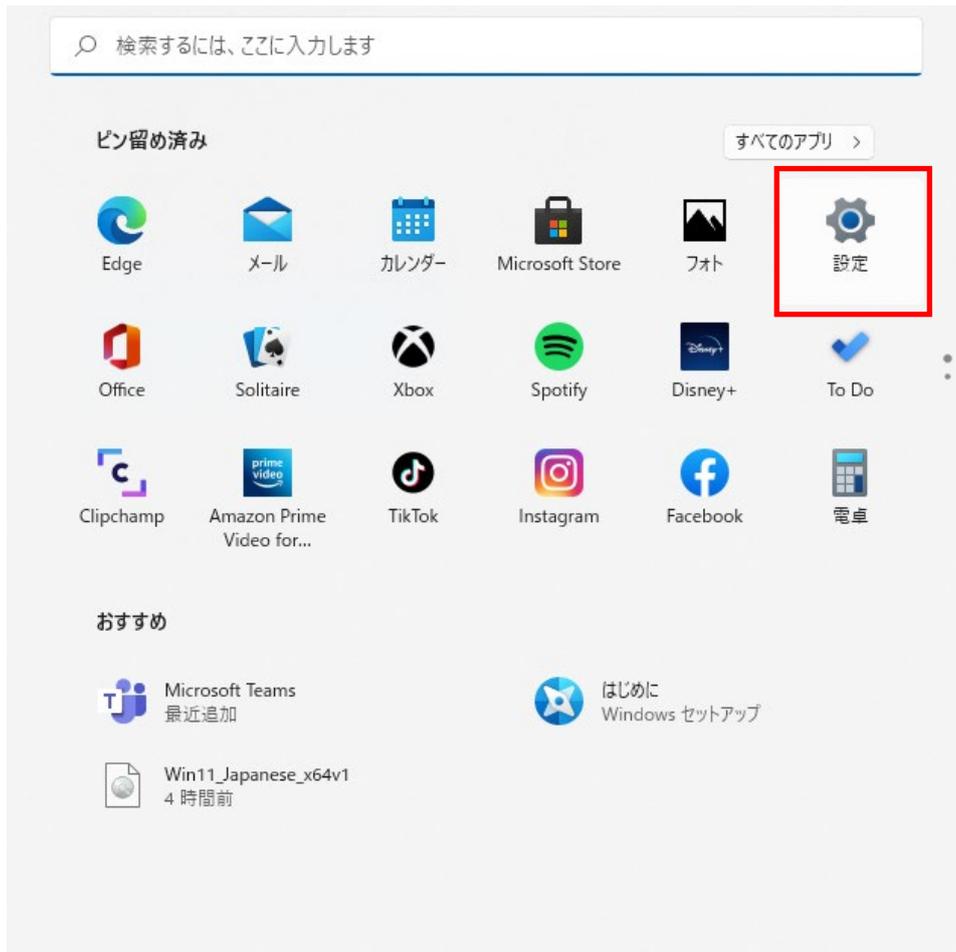
ID (ユーザ名) : **サブ ID@student.tohoku.ac.jp**

パスワード : **サブ ID パスワード**

認証方式 : PEAP / MSCHAPv2

【接続手順】

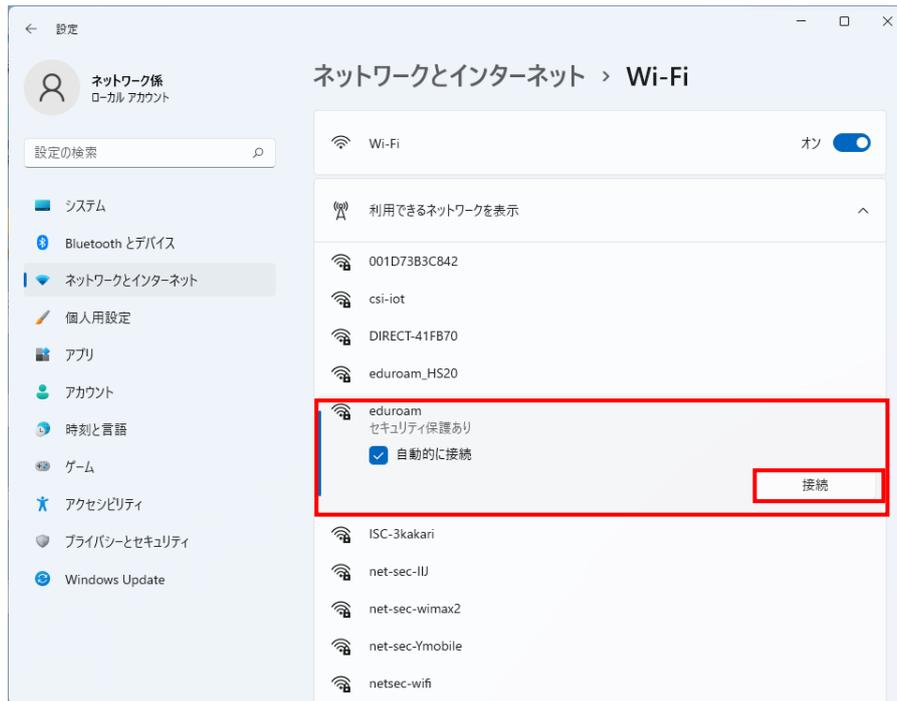
1. 「Windowsマーク」をクリックし、設定をクリックします。



2. 「ネットワークとインターネット」を選択し、「Wi-Fi」をクリックします。



3.SSIDの中から「eduroam」の項目の「接続」をクリックします。また、「自動的に接続」をチェックした場合、無線提供エリア内では、特別な操作なく、自動的に無線LANへ接続されます。自動で無線LANへ接続したくない場合は、チェックをはずしてください。



4. 接続に使うユーザー名とパスワードを入力し、「OK」をクリックします。

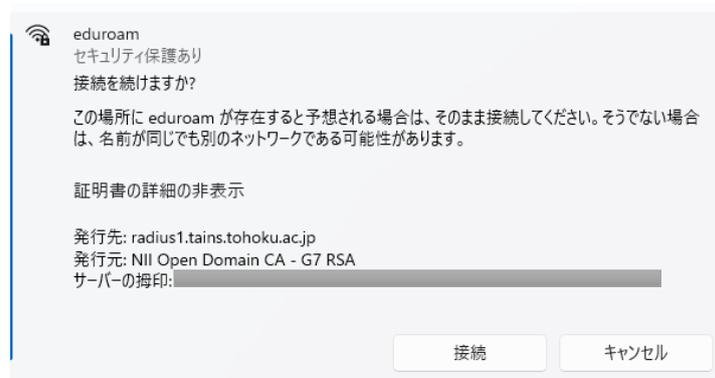
ユーザー名、パスワード : eduroam アカウント (p.1 を参照)



5. サーバの拇印が正しいことを確認し「接続」をクリックします。

サーバの拇印 : 「07 2a 74 63 20 1c 46 cf 25 08 61 27 ef 99 37 66 88 e1 b0 fb」 (SHA1 の場合)、もしくは
「72 d2 27 10 84 d3 cc 80 dc 1d 6e 2d 5a 1f 07 b8 8a 41 5b e6 bb cd a6 41 08 23 fa
03 22 a1 c5 38」 (SHA256 の場合)

有効期限 : 2024 年 5 月 25 日 15:03:32



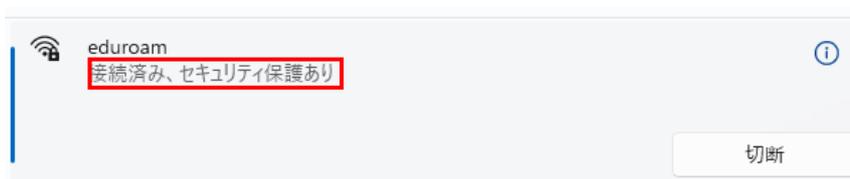
【補足】

- ・サーバの拇印が異なる場合は、不正な AP に接続している可能性があります。
- ・確認が出るのは最初の接続のみです、次回以降は自動で確認を行います。
- ・上記画面が表示されず、接続ができない場合は、接続に必要なルート証明書がインストールされていない可能性があります。Edge を起動し、「設定」→「プライバシー、検索、サービス」→「セキュリティ」→「証明書の管理」→「信頼されたルート証明書機関」の順に進み、発行先 : "Security Communication RootCA2"があるかを確認して下さい。

証明機関が存在しない場合には、ルート証明書をインストールして下さい。

- ・上記はレムが「@eduroam.tohoku.ac.jp」及び「@student.tohoku.ac.jp」の利用者の接続手順です。それ以外の利用者の場合は、手順や表示される内容が異なる場合があります。

6. 「eduroam」が「接続済み」となっていれば、接続完了です。



【正常に接続できない場合】

以前の設定や正常ではない設定が残っている可能性があります。

「設定」→「ネットワークとインターネット」→「Wi-Fi」→「既知のネットワークの管理」の画面を開き
eduroam の設定を削除してください。

